

[図 5] 食品用器具の図案

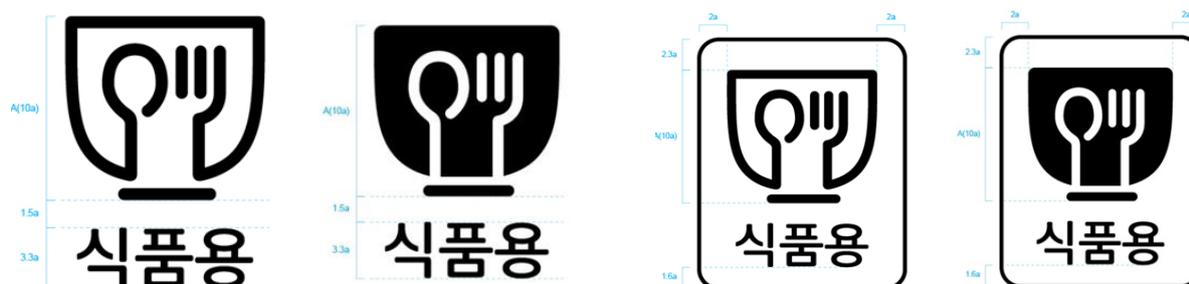
1. 図案



2. 図案の制作方法

ア. 大きさ

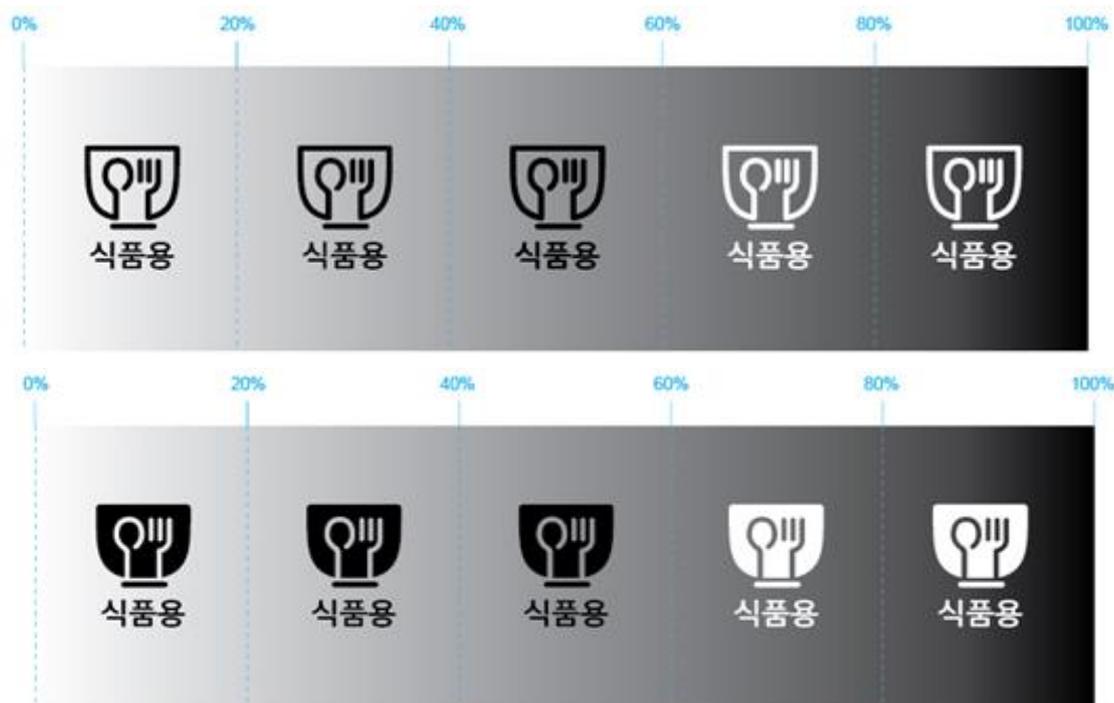
- 表示しようとする製品または包装等の大きさ、形態および周辺の図案等を考慮して適正な大きさに加減して制作する。この場合‘ア’型と‘イ’型は横 35：縦 30 の比率を維持し、図案に含まれるすべての要素を同一比率で加減して制作するが、識別できるように縦の最小規格は高さ 7 mm とする。
- ‘ウ’型から‘カ’型で表示する場合、比率は以下のようにする。



イ. 文字：横 35 mm として大きさと比例を遵守しなければならない。書体は図案と異なる書体を使用してはならない。

ウ. 色

- 1) 単色適用時は白色背景に黒色で表示(‘ア’型, ‘ウ’型, ‘オ’型)するか、黒色背景に白色(‘イ’型, ‘エ’型, ‘カ’型)で表示する。
- 2) 特殊カラーは金色(P874C)または銀色(P877C)を利用し、‘ア’型から‘カ’型で表示する。
- 3) 明度によって以下のように表示する。



3. 表示方法

- ア. 食品用器具の図案は‘ア’型から‘カ’型の中から選択して使用することができる。
- イ. 2の図案制作方法を遵守して表示しなければならない。